

## 平成26年度事務事業実績評価表

政策No. 8 施策No. 82 事業No. 46 - 39

事務事業名	三遠南信中学生交流事業			会計	一般会計			
H27担当課等名	学校教育課	H27係等名	学務係	事業種別	政策	開始	11	終了

基本計画上 の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり	H26係等名	学務係			
	施策	82	三遠南信・中京圏の連携推進					

目的 目標	対象(誰・何を)	指標名及び単位	26年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	三遠南信交流を推進する人材を育成する。	対象指標 交流会参加校 9				
	向上させたい上位施策の成果指標	都市間交流に参加している市民の割合 (三遠南信・中京圏)					

事業概要	種別	指標名及び単位	26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	交流会の参加人数	138	136	137	137	
	定性目標						

26年度事業内容	事業内容	名称	活動指標
	1 飯田市にて三遠南信中学生交流会を開催 (1)飯田市の参加生徒を対象に事前オリエンテーションの実施 (結団式、打ち合わせ会等) (2)交流会開催 ①開催期日 平成26年8月4日(月)～8月5日(火) ②宿泊施設 阿南少年自然の家 ③内容 意見交換会、施設見学、体験 等	参加生徒数	136人

事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		472	436	433	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		472	436	433		
人件費計(千円)②		179		286		
正規職員所要時間		50		80		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		651	436	719	0	

事業内容・目標達成状況の振り返り	三遠南信地域の中学生たちにとって、本事業は、他の地域のことを知り、理解を深めるとともに、自分たちの住む地域について改めて考えるきっかけともなっている。					
------------------	---	--	--	--	--	--

改革改善の考え方	①問題点	時々の社会的課題について、いかに自分たちの課題として認識し、意見交換を通じて交流を図り、自らの行動につなげていくか。
	②改革提案	中学生自身が、自分たちで考え自ら実践できるテーマの選定と、議論を深めるための事前学習の充実。